

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
金山町	金山町	平成28年～令和2年	平成28年～令和2年

1. 目標の達成状況
(ごみ処理)

指標	現状 (割合※1) (令和年度)	目標 (割合※1) (令和年度)	実績 (割合※1) (令和年度)	実績/目標※2
排出量	事業系 総排出量	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合計 事業系生活系総排出量合計	t (%)	t (%)	t (%)	%
再生利用量	t (%)	t (%)	t (%)	%
総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量 (年間の発電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。(生活排水処理)

指標	現状 (平成26年度)	目標 (令和2年度)	実績 (令和2年度)	実績/目標 目標※3
総人口	2,277	1,978	1,899	—
公共下水道	81 3.6%	130 6.6%	125 6.6%	89.8% 100%
集落排水施設等	30 1.3%	30 1.5%	33 1.7%	300% 400%
合併処理浄化槽等	785 34.5%	1,000 50.6%	861 45.4%	35.3% 67.7%
未処理人口	1,381	818	880	89.0%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	金山町	公共浄化槽等整備推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 町内の特定環境保全公共下水道事業区域及び農業集落排水事業区域を除く町内全域を対象として、生活排水による公共水域の汚濁を軽減するための、市町村整備型の合併処理浄化槽の設置を進める。 	平成28年度 ～ 令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 市町村整備型合併処理浄化槽の整備実績 平成28年度 37基 平成29年度 13基 平成30年度 8基 平成31年度 10基 令和2年度 11基 合計 79基
施設整備に係る計画に画支関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

・公共浄化槽等整備推進事業

平成28年度から令和2年度までの事業の結果、設置基数については目標の882基に対し、実績は79基となり、目標を達成することができなかった(達成率96.3%)。汚水処理人口普及率は目標が50.6%であるのに対し実績が45.4%であった(達成率61.8%)。処理人口は目標の1,000人であるのに対し、実績が861人と目標を下回った(達成率25.7%)。

目標が達成されなかった要因として、住民の高齢化及び町の総人口減少に伴い合併処理浄化槽の汚水衛生処理人口が減少したことが考えられる。加えて計画の汚水衛生処理人口及び汚水処理人口普及率の目標設定が過大であったため、目標と実績に乖離が生じてしまった。しかしながら、未処理人口は確実に減少しているため引き続き循環型社会形成推進交付金を活用し、汲み取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推奨し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に向け公共浄化槽等整備推進事業を進めるとしたい。未達成の項目があるため、改善計画書を別添のとおり作成する。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の事業について、目標値に届かなかったものの、汚水衛生処理人口及びび汚水処理人口普及率は着実に増加しており、本計画による施策が汚水処理未普及解消に寄与したことが認められる。引き続き、着実な整備を進め、汚水処理未普及解消に努められたい。

